



日本共産党区議會議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1

足立区役所 電話3880-5111 (内線4650~4654)

日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.family.ne.jp/~k-itou/index.html>

新型インフルエンザ対策について 区長に緊急要請

5月19日 日本共産党足立区議団

5月19日、日本共産党足立区議団は、新型インフルエンザ対策について、区長に緊急要請を行いました。

メキシコ・米国、カナダ等において、新型インフルエンザの感染が確認され、5月16日診断された患者が発生・流行し、日本も水際対策の徹底のため、検疫体制を強化しています。

5月9日、成田空港に帰国し

新型インフルエンザ 足立区の状況と対策

現在、都内や足立区内の感染者は確認されていません。不安を過度にあおらない配慮が必要

です。そのためにも万全の体制をとる必要があります。

日本共産党は、今回の要請の中で、発熱センターに

医療機関が問い合わせる場合、回答を遅らせるこ

とがないように、問い合わせ一般と医療機関からの

問い合わせを峻別し、適切に対応できるように

すること。発熱外来及びパンデミック期(大流行

期)の発熱などで患者の受け入れを表明してい

る病院への支援を具体的に効果的に行うこと。感

染者が確認された自治体で新型インフルエンザ検

査キットが足りないとい

う事態が発生しています。検査キットの十分な確保と迅速な検査体制を講ずること。タミフールなど抗インフルエンザ薬の充

足立にも「発熱相談センター」設置

足立区では、今年2月に「行動計画」を策定していたため、「発熱センター」の早期開設や、「発熱外来」の準備も進んでいました。

区でも4月30日に足立区新型インフルエンザ対策本部を設置し対策をすすめています。足立区での状況と対策をお知らせ

します。4月26日から、区役所内にも「発熱相談センター」が設置されました。ここによせられた電話相談は263件(5/10現在)です。

現在新型インフルエンザの疑いがあるのは、「10日以内に渡航歴があつて、発熱・せき・のどが痛いなどの症状がある方」だけです。263人の相談のうち新型インフルエンザの疑いがある方はいないそうです。

足立区発熱相談センター 03(3880)5446 (9時から17時 土日・祝日含む) 夜間(17時から翌朝9時)は東京都発熱相談センター(5320)4509をご利用ください。

メキシコ・米・カナダから帰国・入国した足立区民は?

メキシコ・アメリカ・カナダなど多く患者が発生している国から帰国した場合、それぞれの地域の保健所などが「健康観察依頼」をつけ、健康状態を把握することになっています。当該国から帰国・入国し足立

区にいる方は5月2日~10日まで241人です。この方々に對してまず電話で状態を確認し、電話が通じない場合は訪問して後追いつ調査もしています。その中でも疑わしい方はまだ出ていません。



新型インフルエンザ対策で申し入れる大島芳江議員

足立区・第六消防方面合同 総合訓練を5月20日に実施



総合水防訓練に参加する大島よしえ議員
荒川河川敷にて(09.5.20)



総合訓練に 参加しました

5月20日午前9時半、足立区・第六消防方面合同総合水防訓練が荒川右岸河川敷 千住新橋緑地で行われ日本共産党区議団も参加しました。

参加団体は、足立区、東京消防庁第六消防方面内各消防署、足立区3消防団、足立区内町会自治会、東京消防庁災害時支援ボ

ランティア、国土交通省荒川下流河川事務所など総勢425人。区の職員は67人が参加して行われました。訓練内容は、水難航空救助訓練、陸上救助訓練、水防訓練、積土のう工法、住民参加による簡易水防工法、マホール噴出防止工法、ビル浸水防止工法、地下浸水防止工法など都市型水害から区民の生命、財産を守る多彩な訓練が繰り広げられ、緊張感にあふれた訓練でした。



花畑北部区画整理地域と草加市につながる 毛長川の橋梁建設は3～5年後に



花畑7丁目 毛長川の橋梁建設予定現場で調査する大島よしえ議員
写真右側奥は花畑8丁目 桑袋団地に通じる「みへび橋」



生活相談・法律相談

お気軽にお電話ください
相談は無料です。法律相談は弁護士を紹介いたします。伊藤和彦区議会議員
電話3859-6952
日本共産党足立区議団 3880-5770